



東久留米の近代史シリーズ5

武蔵野鉄道東久留米駅（14）

戦時下の東久留米駅・4

空襲と東久留米駅

1944 年（昭和 19 年）11 月 24 日、米軍は B - 29 戦略爆撃機による本格的な日本本土空襲を開始しました。その最大の目標となったのが、軍用機エンジンを製造していた中島飛行機武蔵製作所（現武蔵野市）でした。久留米村は武蔵製作所から北西へ 5 km の位置にあり、当然その影響を受けました。表 1 は久留米村の空襲一覧

西暦	月	日	時間 （空襲から 警報解除）	空襲の形態 （目標・出撃機数等）	久留米村被害等記録	久留米村内 投下弾数及種別			久留米村内被害状況						備 考	
						爆弾	焼夷 弾	（不発）	死者	負傷者			被害家屋			
										重傷	軽傷	不明	全壊	半壊		全焼
1944	11	24	12:15～15:00	B-29高高度精密爆撃 （目標：中島飛行機武蔵製作所、111機）	証言											11月24日被弾の証言あり。浄牧院に被弾記念碑。
1944	12	3	13:50～15:53	B-29高高度精密爆撃 （目標：中島飛行機武蔵製作所、86機）	米軍『作戦任務報告書』 （Mission10） 国立国会図書館	17 （推定）										米軍資料（『作戦任務報告書』Mission10）に東久留米駅周辺の被弾地図、武蔵製作所の防空壕で自由学園女子生徒1名死亡。
1945	1	9	14:00～15:05	B-29高高度精密爆撃 （目標：中島飛行機武蔵製作所、72機）	「警視庁警備総第50号」の被害地域に記載 『東京大空襲・戦災誌』第3巻											久留米村詳細不明
1945	2	16	11:23～15:35	小型機機銃掃射 （艦上機、波状攻撃）	「警視庁空襲災害状況一覧表」の被災地域に記載 『東京大空襲・戦災誌』第3巻				1							陸軍北多摩通信所被弾の証言、負傷者1名と推定（小泉重之『流転の人生行路に想う』）
1945	3	4	8:45～10:04	B-29高高度精密爆撃 （目標：中島飛行機武蔵製作所、192機）	「警視庁警備総第84号」「警視庁空襲災害状況一覧表」「帝都防空本部情報」 『東京大空襲・戦災誌』第3巻	65	14			2			2	14	1	中島航空金属田無製造所罹災、東亜農業研究所罹災
1945	4	2	2:20～3:30	B-29夜間低空精密爆撃 （目標：中島飛行機武蔵製作所、122機）	「警視庁空襲災害状況調」（2日17時現在） 『東京大空襲・戦災誌』第3巻	322		24	6	1			2	3		主目標の周辺地域が多く被弾。投下弾数約4000個（3/4が時限爆弾）。不発弾多数。久留米村で初の死者。
1945	4	4	1:12～4:15	B-29夜間低空精密爆撃 （目標：立川飛行機会社、113機）	「警視庁空襲災害状況一覧表」の被災地域に記載 『東京大空襲・戦災誌』第3巻											立川飛行機（多摩西部）が主目標、周辺地域に被害。久留米村詳細不明
1945	7	8	12:20～12:45	小型機機銃掃射 （陸上機P51、波状攻撃）	「警視庁空襲災害状況一覧表」の被災地域に記載 『東京大空襲・戦災誌』第3巻											東久留米駅前、自由学園東天奈・男子部校舎被弾の証言。
合 計						387	14	24	6	1	2		4	17	1	

表 1 久留米村の空襲と被害状況
『東京大空襲・戦災誌』第 3 巻、『米軍資料・日本空襲の全容』、米軍「作戦任務報告書」等より筆者作成・2025 年改訂

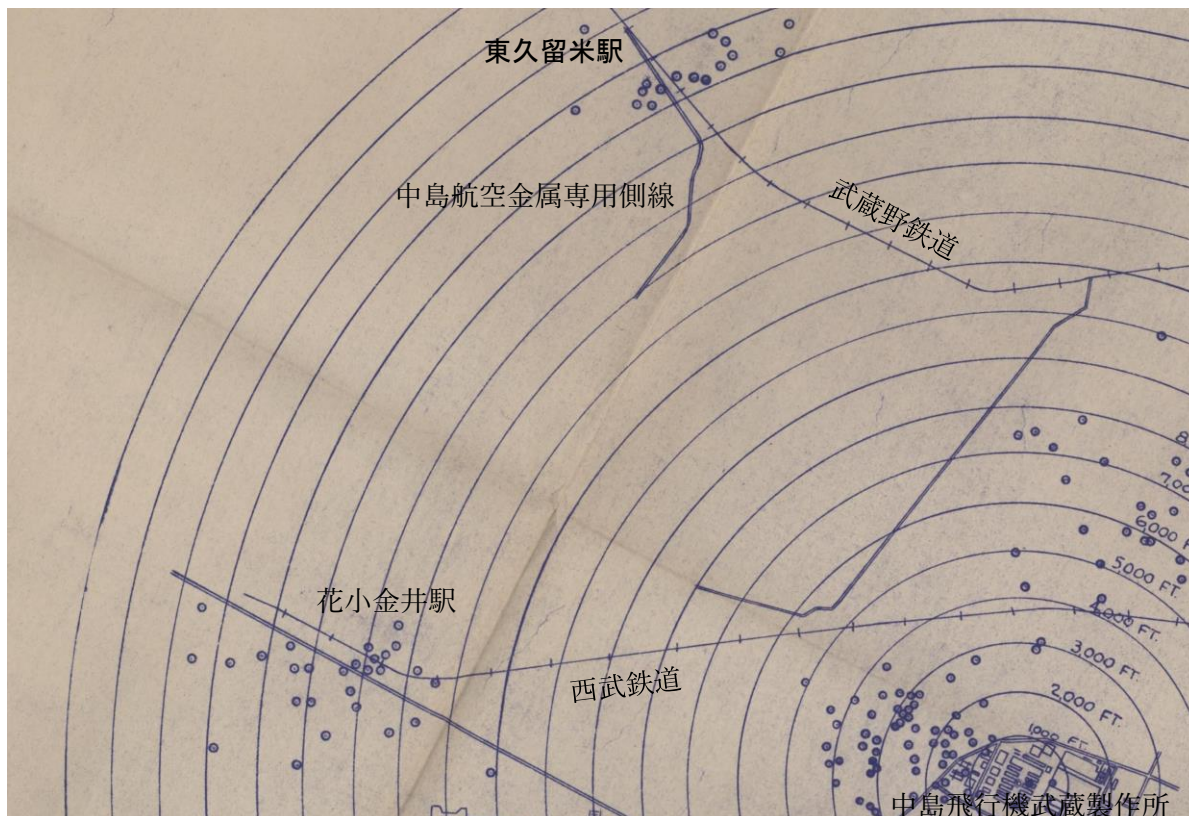


図1 12月3日空襲の爆弾投下の位置（米軍『作戦任務報告書』添付図・部分）（文字追加）

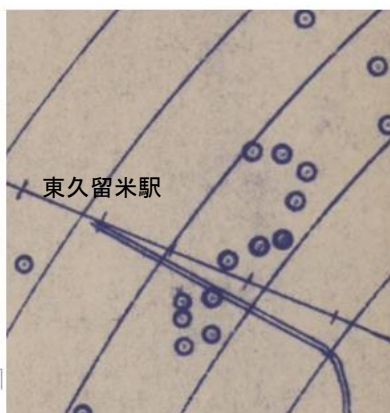
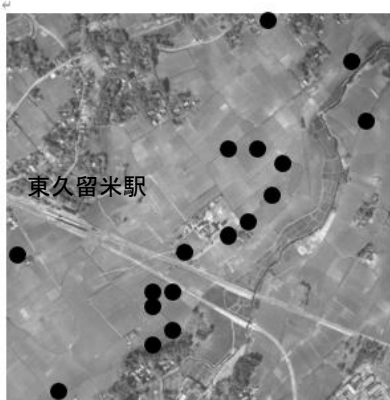


写真1 爆弾投下の推定位置
米軍撮影空中写真(USA-M871-166)1948
年・国土地理院・文字追加

SECRET

HEADQUARTERS TWENTIETH AIR FORCE
Washington, D. C.
PRELIMINARY MISSION REPORT OF 21ST BOMBER COMMAND

SECRET
By authority of
20 December 1944
Date Initials

Form 10-1 OPERATION No. 1 - 24 NOVEMBER 1944

Targets: Primary - Musashino Engine Plant of Tokyo, Tokyo
Secondary - Tokyo Dock Area
Last Resort - Tokyo Area

Take-off: From Seiban 231616 - 230854 Washington Time (230015 - 230842)

Time of Attack: 241115 - 241400 Seiban Time, 241115 - 241400 Japanese Time, (240015 - 240800)

Aircraft: Airborne 111
Total Bombing 88
Primary Target 44
Other Targets 24
Early Returns 13

(These figures are subject to correction when further information available)

Aircraft lost or missing: 1 lost in vicinity of target area due to running with enemy fighters
1 failed to return to home base - circumstances undetermined
Operational losses - none

Casualties: 1 dead - cause not yet determined, 1 wounded 23 missing

Work Load: 5,000 lbs of bombs

Tactics: Daylight precision bombing between 27,000 feet to 33,000 feet

Weather: No clouds to 2/10 to 9/10 overcast

Fighter Opposition: Nil to heavy. One squadron was engaged by about 40 fighters 15 minutes past primary target. Three separate groups of fighters kept this squadron under constant attack for approximately 1 hour during withdrawal from target area. 1 B-29 lost to fighter opposition when Tony rammed our aircraft-second squadron of lead group.

Flak: Moderate to nil, inaccurate generally. 2 squadrons reported accurate ack ack, 1 reported no ack ack.

Enemy Claims: 10 destroyed, 3 probably destroyed, 4 damaged. (Tentative)

Photography: Limited strike coverage obtained due to cloud coverage of target area. Photo planes observed 2 or 3 fires along north edge of Tokyo Bay in Dock Area.

Miscellaneous: Aircraft returned from strike and landed without incident. One raft contained seven men presumably survivors of aircraft ditching after strike has been seen 90 miles northwest of Seiban. Reports not yet confirmed indicate another raft in the vicinity with additional men. These are probably survivors of photo plane missing since 21 November. Six search aircraft are in the vicinity and a destroyer is due to arrive at scene 260000Z.

Remarks: This report is as yet fragmentary and is not to be used for official records.

Bridgman W. H. STAD
Brigadier General, U.S. Army
Chief of Staff

As of 0800, 25 November 1944

SECRET

写真2 第20航空軍第21爆撃軍団作戦任務報告書
Mission 10, Musashino A/C Engine Factory [- Tokyo], 3 December
1944(文書名:Headquarters 20th Air Force 21st Bomber Command
Mission Reports, 1944-1945.)・国立国会図書館

です。合計7ないし8回の空襲ですが、1944年11月24日の空襲は証言のみで、公式な記録がないために確定はしていません。さらに、近年の米軍資料の研究により1944年12月3日のB-29による空襲の爆弾投下位置の図面が確認されたため、新たに追加して一覧表を改訂しました。B-29によるものは6回で、小型機によるものが2回です。これらの内、東久留米駅に関係すると思われるのが2回あります。1944年12月3日のB-29による空襲と、1945年7月8日の小型機（戦闘機）による機銃掃射です。

① 12月3日の空襲

12月3日の空襲は、B-29による中島飛行機武蔵製作所に対する3回目の高高度精密爆撃で、86機出撃し、第1目標に70機が到達しています。空襲は日本時間で午後1時50分から始まり、3時50分に空襲警報が解除されました。500ポンド（250kg）通常爆弾と焼夷弾の混合空襲で、武蔵製作所の被害は比較的軽微であったことが警視庁の記録に残されています。この空襲で、武蔵製作所に勤労働員され、防空壕に避難していた自由学園（南沢）の女子生徒1名が亡くなりました。村内在住ではありませんが、久留米村関係者で初めての悲しい犠牲者となりました。

「警視庁警備総第293号」（昭和19年12月4日）の報告書によれば、この日は周辺の交通機関も被弾しています。省線荻窪駅、西武鉄道井荻駅付近、同小金井駅及び花小金井駅付近、同東伏見駅付近、武蔵野鉄道練馬駅付近、同武蔵関駅付近です。米軍の「作戦任務報告書」添付の爆弾投下図面には、その位置が詳細に明示されています。図1はその一部で、武蔵製作所の西方4.2kmにある西武鉄道花小金井駅付近には30個近くの被弾がみられます。また、日本側の資料にはありませんが、武蔵野鉄道東久留米駅付近には17個の爆弾の投下が記載されています。写真1は被弾記録を当時の写真上に表示したのですが、駅の300m東側に集中し、特に本線と東久留米駅からの引き込み線である中島航空金属田無製造所へ軍用機エンジン製造材料を運搬していた専用側線周辺に多くみられます。空襲の第1目標は中島飛行機武蔵製作所でしたが、これらの周辺の鉄道施設への爆撃が意図的なものか、高高度爆撃（約1万m）の精度の偶然なのかは不明ですが、このような鉄道施設各所へのB-29による集中的な爆弾投下の記録は他の日には見当たりません。特に東久留米駅からの引き込み線が軍需工場専用側線であることを考えると、意図的なものであった可能性も考えられます。



写真3 機関銃の薬莢と弾丸
12.7mm機関銃の薬莢と弾丸で、別の場所から採集されて、東久留米市郷土資料室が所蔵しています。

② 7月8日の空襲

1945年7月8日の空襲は、米軍の小型機による機銃掃射でした。約150機のP51戦闘機が東京・神奈川・埼玉・千葉・栃木・群馬県へ12時20分から1時40分にかけて主に軍事施設や交通機関に波状的な銃爆撃を加えたものです。特に機銃掃射による被害が多くみられました。「警視庁空襲災害状況一覧表」には久留米村前沢が罹災地として記録されています。その他、東久留米駅前や南沢の自由学園東天寮食堂妻壁・男子部体育館壁面に機銃掃射による機関銃の被弾があったことが証言として残っています（当時自由学園生徒であった田中文雄氏記録等）。小型機の機銃掃射は2月16日にも記録されており、その時のグランマン戦闘機に装備されたM2重機関銃（12.7mm）の薬莢2個が前沢の陸軍北多摩通信所東側の畑で採集されて、畑地所有者の方から市に寄贈されています（写真3）。写真右側の12.7mm機関銃の弾丸は、南沢の神明山南遺跡の発掘調査の際に防空待避壕の中から出土したものです。

文責・山崎丈（東久留米市文化財保護審議会委員）

郷土資料室 topics



今回は、**東久留米市健康づくり応援アプリ「るるめナビ」**を紹介します！！

るるめナビは、歩数計、マップ、ランキング、コース、ARなどの機能を使って、楽しくウォーキングをしながら、健康づくりを応援するアプリです。

ここに、「文化財」が登場！！文化財の情報と場所が分かります。

スマートフォンにアプリをダウンロードし、

操作方法是以下の通りです。

- 【 地図 】をクリック
- 【 表示切替 】をクリック
- 【 文化財 】を選択

地図上に文化財マークが表示されます。



現時点で13件の公開となっており、令和8年6月までに追加掲載予定です。

楽しくウォーキングしながら、市内の文化財を探索してみてはいかがでしょうか。

編集・発行

東久留米市郷土資料室（東久留米市教育委員会生涯学習課文化財係）

203-0033 東京都東久留米市滝山4-3-14 東久留米市わくわく健康プラザ内

電話 042-472-0051 無断転載はしないでください